

Information

2025年度 入試情報

入学者選抜方法	募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日
学校推薦型選抜(全国推薦)	12名	2024年 11月1日(金)～11月8日(金)	2024年 11月23日(土)	下関 (本学)	2024年 12月6日(金)
学校推薦型選抜(地域推薦)	23名				
一般選抜(前期日程)	35名	2025年 1月27日(月)～2月5日(水)	2025年 2月25日(火)	下関 (本学)	2025年 3月6日(木)
一般選抜(公立大学中期日程)	8名		2025年 3月8日(土)		2025年 3月21日(金)
特別選抜(社会人)	1名	2024年 11月1日(金)～11月8日(金)	2024年 11月23日(土)	下関 (本学)	2024年 12月6日(金)
特別選抜(帰国生徒)	1名				

入学試験科目や出願方法はこちらからご確認ください。

<https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/nyuushi/>



下関市立大学の公式SNSはこちらから



キャンパス／アクセス

看護学部棟完成 イメージ図



MAP



JR下関駅から	■ サンデンバス3番のりば(約20分乗車)、「山の田」バス停下車徒歩4分、「大学町二丁目」バス停下車徒歩2分 ■ サンデンバス5番、6番のりば(約20分乗車)、「山の田」バス停下車徒歩4分
JR幡生駅から	■ 徒歩約20分
JR新下関駅(新幹線・東口)から	■ サンデンバス1番のりば(約15分乗車)、「川中豊町線」に乗り、「大学町二丁目」バス停下車徒歩2分 ■ タクシー利用の場合約10分



2025年 4月開設



下関市立大学 看護学部

ともに進む、
健やかな未来へ



Move Forward
Together

健やかな未来を見据え、人や地域とともに、確かに歩み続ける。
そんな看護の専門職者を育て、地域社会に貢献していきます。

[入学定員]

80名

[取得学位]

**学士
(看護学)**

5年先、10年先を見据えて、人々を支える看護実践力を身につける

変化が著しく将来を予測できない時代だからこそ、
人々の健康課題の発見・改善に向けて行動できる看護人材が必要です。
下関市立大学は、医療機関や療養施設に限らず人が生活する場において、
下関・関門地域に暮らす人々がその人らしく生活し、
健康で幸せに生きることを支える看護専門職者を養成します。



身につける力

看護の
基礎的実践力

多様性を
受け入れる人間力

連携・
協働する力

看護を
探究する力

地域住民の
健康を考える力

人々が健康で
幸せに生きることを
支える看護師・保健師



取得資格・ 免許	受験資格取得	看護師国家試験受験資格 保健師国家試験受験資格(別途保健師コース履修による)
	免許・資格取得	養護教諭一種免許状* (別途教職課程履修による) 養護教諭二種免許状(保健師免許状取得後申請) 第一種衛生管理者免許状(保健師免許状取得後申請)

※教職課程認定申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、
予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

想定される 進路	医療機関／行政機関(保健所・保健センターなど)／健康管理室を有する企業／ 養護教諭(小学校・中学校・高等学校など)／進学(助産師養成機関・大学院など)
-------------	--

Message

地域住民の健康を守り 地域全体の発展に貢献していく

地域に暮らす人々が、できる限り住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けられる。そのためには地域住民の健康を守り、そして「ともに」地域の発展に貢献できる人材が求められています。

下関市立大学では、そのような看護専門職者を養成するために、2025年4月に看護学部を開設します。「看護学を学ぶために必要な基礎学力を有し、学習習慣が身についている」「人の話を聴き、論理的に考え表現できる」「人や社会に関心を持ち、良好な人間関係を築くことができる」「看護職を志し、協調性を持って意欲的に学ぶことができる」「下関および周辺地域の保健医療福祉に貢献したいという思いがある」人に、ぜひ本学で、地域の将来を担うために必要な力を身につけていただきたいと思います。

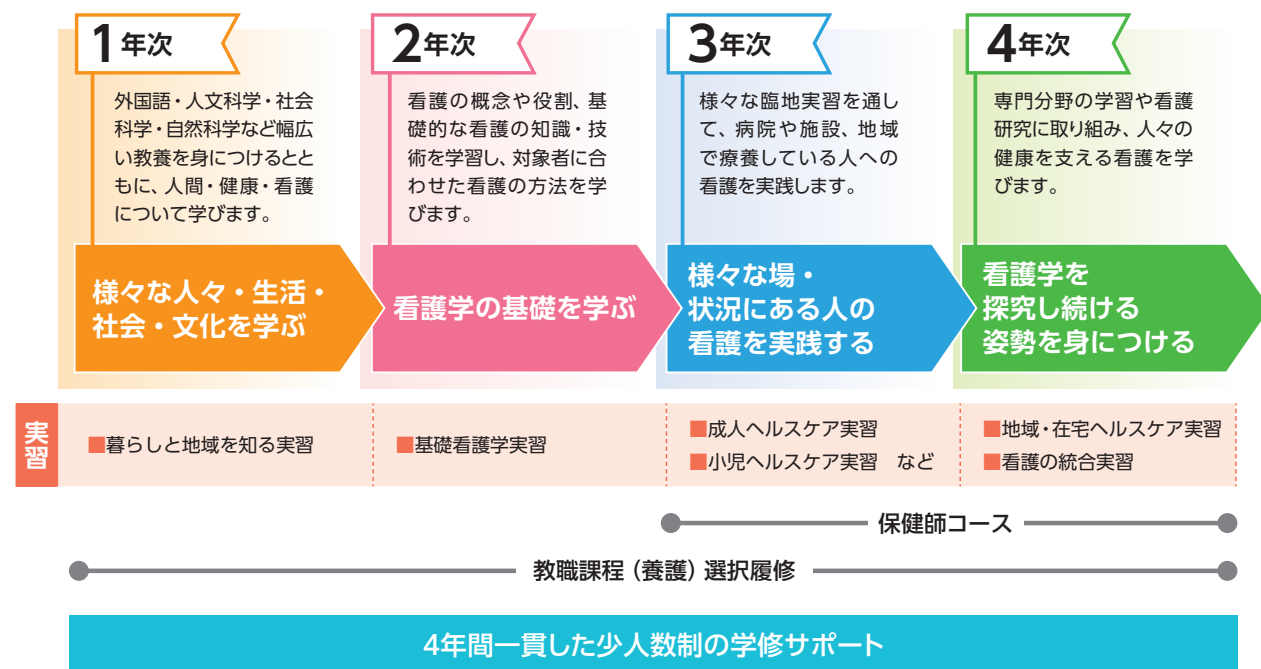
下関・関門地域の人々の健康に寄り添いながら学び、連携・協働し、看護専門職者の道を志す方をお待ちしています。



学部長 予定者
中嶋 恵美子 特命教授
NAKASHIMA Emiko

Overview

看護学教育課程の概要



地域の将来を担う看護専門職